

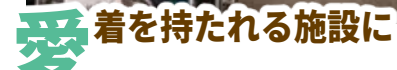
ゆざわのほっとな話題 NEWS *HOT* LINE ニュースほっとライン



「百万遍」は、故人の戒名^{がいめい}を彫ったこけしを数珠^{じゆず}につなぎ、手繰り寄せながら念仏を唱える、かつては集落の各家庭で行われていた行事。齊藤一雄^{さいとうかずお}実行委員長は「地域の伝統行事を後世に伝えていきたい」と話しました。



鹿島様は、骨組み以外全て稲藁で作られており、製作技術や工程などは、古来より地域住民の間に継承されてきたもの。この日は緑町、末広町の鹿島様の衣替えが行われ、住民たちは無病息災や家内安全、五穀豊穡を祈願しました。



佐藤市長は「将来にわたり市民から愛着を持たれる施設に整備していただきたい」とあいさつ。施設は令和8年10月の開館を予定しています。

